

## 羊毛混デニムアパレル製品

### 製品

ウールマーク、ウールマークブレンド、およびウールブレンド商標またはブランドは、羊毛混デニムから製造された以下の製品に適用される。

- スラックス
- ジャケット
- ドレス
- スカート

「羊毛混デニム」は、経糸が表に出る綾織りの布で作られた製品と定義される。経糸は、仕上げ時または使用時に色落ちするように染められる。

経糸の混用繊維には、綿、羊毛、羊毛混がある。緯糸の混用繊維は、羊毛または羊毛混である。

## すべての製品

特性	試験方法	スラックス	ジャケット スカート ドレス
羊毛混用率（%：以上）	155	ウールマーク： 100%（品質基準 F-1、F-2、F-3、または F-4 を参照） ウールマークブレンド： 50%（品質基準 F-5 を参照） ウールブレンド： 30%（品質基準 F-7 を参照）	
縫製品質	288	基準に合致	
引張強力（N：以上） 経・緯とも	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>織物目付 200g/m<sup>2</sup>未満 経糸 250 本×緯糸 175 本</li> <li>織物目付 200g/m<sup>2</sup>以上 経糸 300 本×緯糸 200 本</li> </ul>	経糸 200 本×緯糸 150 本 （すべての織物）
非回復伸び率（%：以下） （ストレッチ素材のみ） 伸縮方向 非伸縮方向	179		6 3
スチーム寸法変化率（%：以上） （ストレッチ素材のみ）	290		-3
摩耗（×1000 回：以上）	112		20
縫目滑脱（mm 幅：以下）	117	6	10

- この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

### 注

#### 1. ウールマーク TM155：羊毛混用率

ウールマーク製品の羊毛混用率は、品質基準 F-1、F-2、F-3、および F-4 に記載されている。

ウールマークブレンド製品の羊毛混用率は、品質基準 F-5 に記載されている。

ウールブレンド製品の羊毛混用率は、品質基準 F-7 に記載されている。

再生セルロース繊維（ビスコースなど）または合成繊維を含む製品は、Woolmark Management Group に提出し、承認を受けた後にしか認められない。エラストイン繊維または関連繊維は、伸縮性を持たせるために使用することができるが、織物重量の 10%を超えてはならない。

#### 2. ウールマーク TM288：衣類外観

軽度の欠点がある二級品がザ・ウールマーク・カンパニーによって試験可能と判断された場合は、この試験は行わない。

#### 3. ウールマーク TM4：引張強さ

経緯の両方向で品質基準を満たさなければならない。

#### 4. ウールマーク TM179：伸縮性および成長特性

伸縮性のある製品にのみ適用される。

#### 5. ウールマーク TM290：スチームに対する寸法安定性

-3 < DC はスチームに対して製品が 3%以上縮んではならないことを示す。

伸縮性のある製品にのみ適用される。

#### 6. ウールマーク TM112：摩耗強さ

織物の耐摩耗性は、多くの要因に関連しており（繊維の細さ、糸の番手、糸のタイプ、織り方など）、摩耗には多くの側面があるため、着用時の織物の摩耗状況を試験結果と関連づけることは困難である。個別試験では、織物の摩耗寿命を正確に予測するのではなく、特定の織物について以前の経験と比較することしかできない。必要な性能に達しない織物は、WMG によってのみ承認される。

#### 7. ウールマーク TM117：縫目滑脱

特殊な縫製技術によって縫い目スリップを減らせることが確認されている。必要に応じて試験を修正し、最終的な衣類で縫製される縫い目を使用することができるが、使用した縫い目のタイプに関する情報を試験報告書に含めなければならない。

## 洗濯機洗いに對する寸法安定性

特性	試験方法	スラックス	ジャケット スカート ドレス
<b>緩和寸法変化率（%：以上）</b> (シュリンクトゥフィット、生デニム製品を除く)	31		
緯－伸縮性のない製品		-3	-3
緯－伸縮性のある製品		-5	-5
経		-3	-3
洗濯サイクルの回数およびタイプ		1 × 7A	1 × 7A
<b>フェルト寸法変化率（%：以上）</b>	31		
緯		－	－
経		－	－
エッジ差		-1 < DC < +1	-1 < DC < +1
洗濯サイクルの回数およびタイプ		5 × 5A	5 × 5A
<b>合計寸法変化率（%：以上）</b>	31		
緯－伸縮性のない製品		-3	-3
緯－伸縮性のある製品		-5	-5
経		-3	-3
<b>洗濯後の外観</b> ベルト通し、ポケット、縫い目、縁の全般的な 毛羽立ち	31	毛羽立ちのないクリーンな外観	
洗濯サイクルの回数およびタイプ		1 × 7A + 1 × 5A	

- この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

### 注

#### 1. ウールマーク TM31：寸法安定性

-3 < DC は洗濯に対して製品が 3%以上縮んではならないことを示す。

-1 < DC < +1 は製品が 1%以上伸びてはならず、また 1%以上縮んではならないことを示す。

緩和寸法変化率の品質基準は、初回の洗濯で寸法が変化するように設計されている「シュリンク・トゥ・フィット」または「生デニム」として販売される製品には適用されない。

#### 2. 洗濯後の外観

乾燥後に評価すること。製品は、洗濯中に摩擦を受けやすい箇所では織物の毛羽立ちに関連した問題を呈してはならない。消費者の苦情につながる可能性がある衣類の付属品を点検する。ジッパーは機能するか、ボタンは緩んでいないか、ベルト通しが外れていないか、など。

## 洗濯およびタンブル乾燥後の寸法安定性

特性	試験方法	スラックス	ジャケット スカート ドレス
<b>緩和寸法変化率（%：以上）</b> (シュリンクトゥフィット、生デニム製品を除く)	31		
緯－伸縮性のない製品		-3	-3
緯－伸縮性のある製品		-5	-5
経		-3	-3
洗濯サイクルの回数およびタイプ		1 × [7A + TD]	1 × [7A + TD]
<b>フェルト寸法変化率（%：以上）</b>	31		
緯		-	-
経		-	-
エッジ差		-1 < DC < +1	-1 < DC < +1
洗濯サイクルの回数およびタイプ		5 × [5A + TD]	5 × [5A + TD]
<b>合計寸法変化率（%）</b>	31		
緯－伸縮性のない製品		-3	-3
緯－伸縮性のある製品		-5	-5
経		-3	-3
<b>洗濯後の外観</b> ベルト通し、ポケット、縫い目、縁の全般的な 毛羽立ち	31	毛羽立ちのないクリーンな外観	
洗濯サイクルの回数およびタイプ		1 × [7A + TD] + 2 × [5A + TD]	

- この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

### 注

#### 1. ウールマーク TM31:寸法安定性

-3 < DC は洗濯に対して織物が 3%以上縮んではならないことを示す。

-1 < DC < +1 は製品が 1%以上伸びてはならず、また 1%以上縮んではならないことを示す。

[7A + TD] は、7A 洗濯後、許可されたタンブル乾燥機でタンブル乾燥することを示す。

[5A + TD] は、5A 洗濯後、許可されたタンブル乾燥機でタンブル乾燥することを示す。

緩和寸法変化率の品質基準は、初回の洗濯で寸法が変化するよう設計されている「シュリンク・トゥ・フィット」または「生デニム」として販売される製品には適用されない。

洗濯後の外観－乾燥後に評価すること。洗濯中に摩擦を受けやすい箇所では織物の毛羽立ちに関連した問題を呈してはならない。さらに、消費者の苦情につながる可能性がある衣類の付属品を点検する。ジッパーは機能するか、ボタンは緩んでいないか、ベルト通しが外れていないか、など。

## 染色堅牢度特性

特性	試験方法	スラックス ジャケット スカート ドレス
耐光堅牢度（未染色・漂白製品を除く） （級：以上）	5	3-4
摩擦堅牢度：乾（淡色を除く） （級：以上）	165	3
機械洗濯堅牢度（A、Bとも）	193	
変色（級：以上）		3
羊毛およびナイロン汚染（級：以上）		2-3
他繊維汚染（級：以上）		3
湿潤アルカリ堅牢度（単色を除く）	174	
変色（級：以上）		3
羊毛およびナイロン汚染（級：以上）		2-3
他繊維汚染（級：以上）		3

- この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

### 注

#### 1. ウールマーク TM5：耐光堅牢度

未染色・漂白製品については評価しない。

天然色の羊毛は、耐光堅牢度が低い可能性があるが、以下の（または類似の）テキストを下げ札に記載すれば、製品にウールマーク、ウールマークブレンド、ウールブレンドを表記することができる。「天然色の羊毛の特徴として、色あせることがあります。」

#### 2. TM165：摩擦堅牢度

標準濃度の 1/12 よりも色が薄い製品には、この試験は必要ない。

#### 3. ウールマーク TM193：機械洗濯堅牢度

本試験は、2つの部分に分かれている。

パート A：過ホウ酸塩が入っていない標準的な洗剤

パート B：過ホウ酸塩入りの標準的な洗剤

両試験方法を実施し、両方の結果を報告しなければならない。

製品がパート B では不合格であったが、パート A には合格した場合、追加のラベル要件を厳密に守り、洗濯で漂白剤を含む洗剤を使用する場合に発生しうる問題を防止しなければならない。この場合、衣類に添付するすべてのラベルおよび札に、以下の表記を行わなければならない。「ウールマーク承認洗剤を使用して洗濯すること」（またはこれに類似する内容）。これらの追加要件の詳細は、ザ・ウールマーク・カンパニーから入手できる。

未染色・漂白製品については評価しない。

#### 4. ウールマーク TM174：湿潤アルカリ堅牢度

品質基準は、単色を除く製品に適用される。